

HiSEPでは以下の要領で夏休み研究実習を企画します（理学部物理学宇宙線研究室と東京大学宇宙線研究所との共同研究の一環）。先端研究（実験）現場への参加を通して、皆さんの研究意欲の増長、最新放射線計測技術について検出器製作を通して学習し、あわせてその装置を用いて解明する宇宙物理学の謎についてのセミナーを交えます。米国ユタ州にて稼働する最先端実験の準備研究となります。すがすがしい八ヶ岳の麓での実習と学習を楽しみませんか。なお、本研修に参加し所定のセミナー受講、作業参加を行った場合、以下の授業の単位認定を行う予定です。

HiSEP 短期研修（自由科目） インターシップ（理学部専門基礎科目） HiSEP 特別講義Ⅱ（自由科目）
参加希望者（問い合わせも含めて）は、hisep.saitama@gmail.com まで（5/26まで）ご連絡ください。

内容

2017年度から米国ユタ州にて稼働予定の次世代超高エネルギー宇宙線実験 TA_x4 に関わり、その主検出器 70 台の製作作業に参加します。装置の組み立て、一部回路作成、検出器性能検査を分担します。滞在期間中、宇宙物理学、素粒子物理学に関連した 90 分のセミナーを行います（講師：埼玉大学理学部 東京大学宇宙線研究所 他）

日程

- ①2016年7月31日（月）～8月5日（土）
 - ②2016年8月4日（金）～8月11日（金）
 - ③2016年8月21日（月）～8月26日（土）
 - ④2016年8月23日（木）～8月30日（水）
- ①～④のどれかを選んでください。

場所 東京大学宇宙線研究所明野宇宙線観測所 山梨県北杜市明野町浅尾 5 2 5 9-4 4 0

宿泊 同実験所附属施設

費用 交通費（全額もしくは片道無料）・宿泊費（無料）・食費（自己負担）

担当および参加者 東京大学宇宙線研究所・埼玉大学教員 共同研究大学の学生

対象 全学科対象 1-3 年生 5 名程度、経験不要。旺盛な好奇心と製作作業へのまじめな取り組みを期待します。

昨年参加した方も歓迎です。指導補助としての役割を担っていただきたいと思います。参加日数についてはご相談ください。